

★★★ <第30回知的財産翻訳検定試験【第16回和文英訳】> ★★★

≪ 2 級課題 ≫

【解答にあたっての注意】

1. 問題の指示により英訳してください。
2. 解答語数に特に制限はありません。適切な箇所で行って改行してください。
3. 課題文に段落番号がある場合、これを訳文に記載してください。
4. 課題は3題あります。それぞれの課題の指示に従い、3題すべて解答してください。

問1. 添付の図面を参照しながら、下記の日本語特許クレームを、パリルート米国出願用に英訳してください。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上下方向及び幅方向を有し、マスク本体と、前記マスク本体の両側縁にそれぞれ設けた上下の連結部においてそれぞれ前記マスク本体に接続された一对の耳掛け用ストラップとを含む使い捨てマスクにおいて、

前記マスク本体は、前記マスク本体が襞状に折りたたまれた一枚のシートで形成され、

前記マスク本体の下端縁は、その幅方向中央部が最も高くなるように、上方へ円弧状に凸曲していることを特徴とする前記使い捨てマスク。

【請求項2】

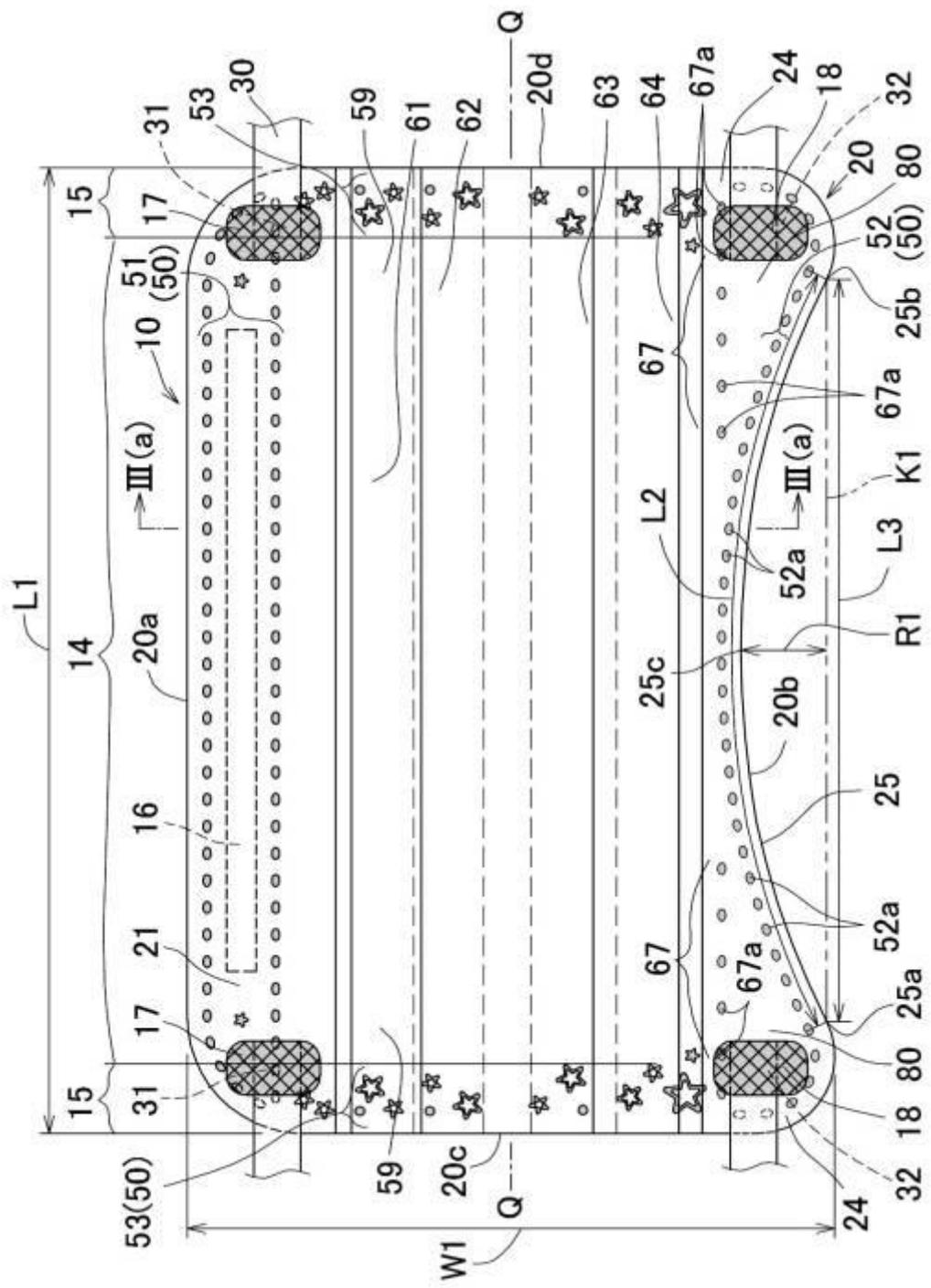
前記下端縁の最も高い中央部の高さは、前記マスク本体の下側連結部の上端よりも低いことを特徴とする請求項1に記載の使い捨てマスク。

【請求項3】

前記下端縁の少なくとも一部が、塑性変形可能な補強材料によって補強されていることを特徴とする請求項1または2に記載の使い捨てマスク。

【請求項4】

前記補強材料が、焼却可能な材料であることを特徴とする請求項3に記載の使い捨てマスク。



問2. 下記の文章を英訳してください。

【背景技術】

【0002】

近年、循環型社会の構築を求める声の高まりとともに、材料分野においてもエネルギーと同様に化石燃料からの脱却が望まれている。例えば、飲料や食品容器の分野において、包装材、容器等に用いられる印刷ラベルにおいても、化石燃料からの脱却として、石油由来のプラスチックフィルムからバイオマスプラスチックや紙材料への置き換えが推進され、さらには実質的にカーボンニュートラルであることが望まれている。「カーボンニュートラル」は、大気に放出される（二酸化炭素の排出で計測される）炭素の量に寄与もせず、その量を削減することもないということを記載するために用いられる用語である。

【0003】

例えば、飲料や食品容器の分野において、包装材、容器等に用いられる印刷ラベルでは、耐水性が必要となる。紙に耐水性を付与する方法としては、従来、様々な加工が知られており、紙表面にポリエチレン等のプラスチックフィルムをラミネートする方法、紙表面にクレーコート層等の耐水性のコート層を設ける方法等がある。

問3. 添付図面を参照しながら下記の日本語を英訳してください。

【発明の実施の形態】以下、本発明の地震発生時の作業報告システムの実施の形態を図面を用いて詳細に説明する。

【0008】図1は本発明の地震発生時の作業報告システムの一実施形態を示すブロック図である。

【0009】図1において、お客様ビル1に設置されるビル設備であるエレベーター1Aに対して、通信回線である電話回線2を介して遠隔的に異常監視したり制御を行なうサービス拠点3が設けられてエレベーターの遠隔監視システムが構成されている。

【0010】お客様ビル1には、エレベーター1Aで発生した異常信号をサービス拠点3へ送信したり、サービス拠点3から送信される制御信号を受信して

エレベーター 1 A に送信信号に該当する処理を行なわせたり、例えばエレベーターの起動回数や階床別の停止回数等の情報を記憶する遠隔監視装置 1 B と、地震が発生し建物が所定の揺れとなると、走行中のエレベーター 1 A を最寄りの階へ一時停止させたり、停止状態にしておく等のエレベーター地震管制運転の信号を出力する地震感知器 1 C と、管理人室やオーナー室には、電話回線 2 を介して送信される画像データを受信し印字するファクシミリ 1 D と、電話回線 2 に接続され E メール等の情報を受信表示するパーソナルコンピュータ 1 E 等が設置されている。

また、遠隔監視装置 1 B はエレベーター 1 A の保守作業を行なう作業員が携帯する携帯端末装置 4 と着脱自在に接続され、信号や情報の送受信が行なえるように構成されている。

